

1月のこんだて

《今月の目標》感謝して食べよう。

富山県立しらとり支援学校

令和5年1月

月	火 10日	水 11日	木 12日	金 13日
	ご飯 牛乳 すき焼き 卵焼き なます みかん エネルギー 818 kcal たんぱく質 35.5 g カルシウム 453 mg	食パン いちごジャム 牛乳 鶏肉と大豆のアーモンドがらめ コールスローサラダ ポテトスープ エネルギー 859 kcal たんぱく質 32.9 g カルシウム 348 mg	ご飯 牛乳 豚肉のキムチ炒め シュウマイ 磯和え エネルギー 768 kcal たんぱく質 32.6 g カルシウム 480 mg	ごはん 牛乳 サバのマヨネーズ焼き ブロッコリーのごま和え みそ汁 りんご エネルギー 829 kcal たんぱく質 32.0 g カルシウム 364 mg
	16日	17日	18日	19日
食パン ブルーベリージャム 牛乳 オムレツ ビーンズサラダ ポトフ エネルギー 786 kcal たんぱく質 32.8 g カルシウム 363 mg	ご飯 牛乳 白菜鍋 焼きししゃも れんこんの金平 エネルギー 718 kcal たんぱく質 37.0 g カルシウム 569 mg	ご飯 牛乳 プルコギ ゆで野菜 味噌汁 バナナ エネルギー 822 kcal たんぱく質 25.9 g カルシウム 371 mg	ご飯 ふりかけ 牛乳 ちくわの南部揚げ 豆腐チャンプルー もずく汁 エネルギー 664 kcal たんぱく質 26.5 g カルシウム 360 mg	ご飯 牛乳 ほたてのカレー揚げ はりはり和え 豚汁 みかん エネルギー 847 kcal たんぱく質 37.7 g カルシウム 469 mg
23日	24日	25日	26日	27日
食パン スライスチーズ 牛乳 ハンバーグ 添え野菜 お米のクリームシチュー エネルギー 837 kcal たんぱく質 37.6 g カルシウム 424 mg	ご飯 牛乳 サクラマスの粒マスタード焼き ごま味噌和え 沢煮椀 青りんごゼリー エネルギー 777 kcal たんぱく質 31.6 g カルシウム 354 mg	バターロール 牛乳 味噌ラーメン 豆とかぼちゃのコロッケ 大根サラダ エネルギー 702 kcal たんぱく質 29.0 g カルシウム 345 mg	ご飯 牛乳 マーボー豆腐 揚げギョウザ ナムル みかん エネルギー 854 kcal たんぱく質 32.2 g カルシウム 399 mg	カレーライス 牛乳 フレンチサラダ ヨーグルト和え エネルギー 832 kcal たんぱく質 27.2 g カルシウム 422 mg
30日	31日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○物資の都合により、献立の一部が変更になることがあります。</p> <p>下の数値は献立の栄養価を表しています。 小1～小3年はこの値の70%、 小4～小6年は80%になります。</p> </div>		 <p>富山県立しらとり支援学校のテーマは 「みんなの好きな給食は何ですか？ ～しらとりチャンネルで伝えよう～」</p> <p>アンケートで好きな給食メニューを聞き、人気のあったメニューを実施します。</p>
米粉昆布パン 牛乳 鶏肉のマーマレード焼き グリーンサラダ 豆と麦のスープ エネルギー 693 kcal たんぱく質 31.5 g カルシウム 343 mg	ご飯 納豆 牛乳 おでん アーモンド和え りんご エネルギー 691 kcal たんぱく質 26.8 g カルシウム 435 mg			



1月給食だより

富山県立しらとり支援学校



あけましておめでとうございます
ほんねん ねがいた
本年もよろしくお願ひ致します



いよいよ今年度も残すところ3か月を切りました。引き続き、おいしく安心・安全な給食作りに留意していきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。
1年間の総まとめとなる3学期は、いつも以上に時間の過ぎるのが早く感じる時期です。早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかり食べて登校する、手洗い・うがいをしっかりするなど、健康管理に一層気を配りましょう。



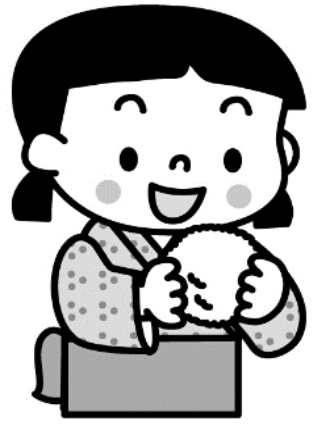
何かと忙しい朝ですが、家族そろってゆったりとした気持ちで朝ごはんを食べることで、健全な心と体を育むことができます。

がつ か
1月24日
~30日
にち

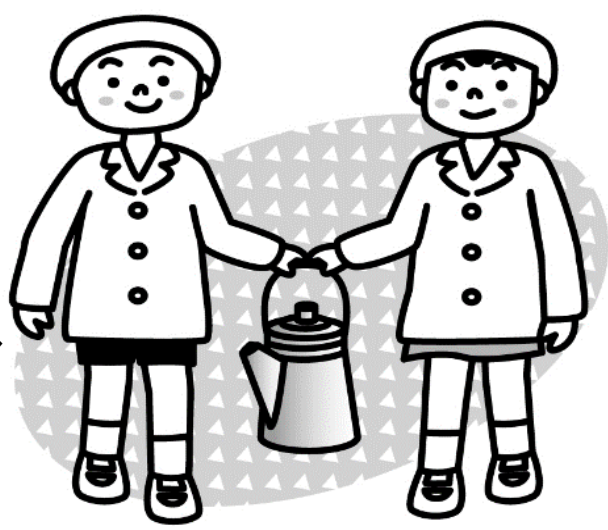
ぜん こく がっ こう きゅう しょく しゅう かん 全国学校給食週間



がっ こう きゅう しょく れき し 学校給食の歴史



明治22（1889）年に山形県にある私立忠愛小学校で、貧しくてお弁当を持ってこれない子供たちのために昼食を提供したのが始まりとされています。その後、全国へ広まりますが、戦争による食料不足のため、中止せざるを得なくなりました。



戦争が終わり、昭和22（1947）年に学校給食が再開されます。子供たちの栄養不足を改善するため、外国の支援団体などから届けられた脱脂粉乳や小麦粉、缶詰などを使った給食が提供されました。

※昭和21年12月11日、文部、厚生、農林三省次官通達「学校給食実施の普及奨励について」が発せられ、戦後の学校給食の方針が定まりました。同年12月24日、東京、神奈川、千葉の三都県の学校で試験給食が実施され、この日を記念日としましたが、通常は冬休みのため、1か月後の1月24日からの1週間が「全国学校給食週間」になりました。

しらとり支援学校では1月23日から1月27日の1週間を「学校給食週間」とし、特別献立や給食に関する活動を行います。